【ありたい未来】

環境・地域住民や活動団体・利用客・地域経済 全てにとって持続可能な地域

「地域の宝ものをつなぎ <u>自然と共生するUNE</u>HAKO」(仮)

【成果】



ゆるやかなつながりをもつ 地域のプラットフォームの 基盤づくり

水面下にあった プログラムの磨き上げ

環境・生物に関する 体験教育プログラムの造成 市の観光コンテンツとの 連携の足がかり

【課題】 【取り組み】 【地域資源】

人材と連携

地域住民の参加率 地域住民の連携

担い手不足(若手・中堅) 団体間の連携

団体間の情報共有

経済面

地域のシンボルがない

地域にお金が落ちる 仕組みがない

活動団体のマネタイズ

繁閑差が激しい

環境面

海洋環境の変化 野生動物との距離

ユニバーサルなインフラ整備

SH-MTGの開催

受け入れのための環境整備

ヒアリング・アンケートの実 施と現状把握

> インバウンド誘致における 情報収集

観光HPとの連携検討

名称(仮)の作成

プログラム(蒸留体験、ビオトープ 観察会)の試験的実施

教育機関との連携を通じたプログラムの実施

文化とつながり

防災ストーリー マリンスポーツ

の歴史

三陸ジオパーク
みちのく済

みちのく潮風 トレイル

経済面

シンボルとなりうる キャンプ場

自然の恵みによる文化 (漁村文化、薪など)

根浜のファン

ラグビー文化

宿泊施設の バリエーションが豊富

環境面

自然資源

(海、砂浜、芝生、松林など) 温暖な気候

風景 (日本百名月、白砂青松100選)

UNEHAKOは、釜石市の鵜住居町・根浜地区・箱崎町のエリアにおける活動団体や活動者、根浜シーサイドが連携するなどして共に取り組むために、根浜シーサイドが創った仮のグループ名です。